

患者さんへ

胸部疾患に対する治療成績および安全性と臨床病理学的因子の検討

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得ることができる場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を提示して適切な同意を得ることが必要とされています。同意いただける場合は、その旨を担当者にお伝えください。また、適切な同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての以下の情報を公開し、拒否できる機会を保障することが必要とされています。

1. 研究の対象

2018年4月1日～2035年12月31日に和泉市立総合医療センターで胸部疾患の手術を受けられた/受けられる方

2. 研究目的・方法

肺がん、肺腫瘍（肺がん以外）、胸腺腫瘍、悪性胸膜中皮腫などの胸部腫瘍や気胸などの良性疾患の患者さんを対象として、それぞれの病気の特徴や治療の効果・安全性について検討することを目的とし、診療録等の情報を用いて行います。具体的には、年齢や他の病気の有無による治療成績の違い、悪性腫瘍の場合は病気の進行度や病理検査の結果による経過の違いなどを比較検討します。これにより、患者さんお一人お一人に最適な治療を選択し、より良い治療結果につなげることができると考えられます。

研究の期間：施設院長許可後（2026年5月予定）～2036年3月31日

3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしません。また、同意いただいた後であっても、いつでも撤回できます。その場合は、「6.お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ただし、同意の撤回またはご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。

4. 研究に用いる情報の種類

情報：年齢、性別、病歴、前治療歴、臨床検査値、治療効果、副作用等の発生状況 等

5. 個人情報の取扱い

収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

和泉市立総合医療センター 呼吸器外科 副院長 富沢健二(研究責任者)

住所:大阪府和泉市和気町 4-5-1

電話:0725-41-1331

作成年月日：2026年05月10日（第1.0版）